

語彙の筋トレ⑦ 打ち消しの漢字 不・未・無・非

名前：

点数： / 6問

日付：

見つける → 指さす → 言いかえる → つなぐ → 書く

きょうのルール 打ち消しの接頭語は四種類：**不**（～でない）／**未**（まだ～でない）／**無**（～がない）／**非**（～にあらず・外れている）。使い分けが分かると、初見の熟語が推測できる（V006の技①の強化版）。

① （ ）定／（ ）関心／（ ）常識／（ ）自由

不・未・無・非を、正しく入れましょう。

② 「未読」ということば。

意味を答えましょう。

③ 「無限」と「非力」

それぞれの意味を、打ち消しの漢字を手がかりに答えましょう。

④ 「未完成」と「不完全」

ニュアンスのちがいを説明しましょう。

⑤ 「彼の話は要領を得ず、（ ）明快だった。」

（ ）に入る打ち消しの漢字を選びましょう。 ア 不 イ 未

⑥ 不・未・無・非

それぞれを使った熟語を、一つずつ自分で書きましょう。（例以外で）

- ① 未定／無関心／非常識／不自由
- ② まだ読んでいないこと。
ポイント 「未」＝まだ～していない。
- ③ 無限＝限りがないこと。非力＝力が（人並みから）外れて弱いこと。
- ④ 未完成＝まだ完成していない（これから完成しうる）。不完全＝完全ではない（欠けがある）。
ポイント 「未」には「これから」の含みがある。
- ⑤ ア（不明快）
- ⑥ （例）不足／未来／無料／非公開 など

おうちの方・先生へ（丸つけの窓）

4番の「未完成／不完全」のニュアンスの差が言えたら上級です。厳密な語源よりも、推測の道具として使えるかを見てください。

まちがえた問題は、「きょうのルール」にもどってもう一度。自分の答えが合っているか不安なときは、答案の写真を日本国語塾TOPまでお送りください。どこが良くて、どこで失点するのかを具体的にお伝えします。（無料相談：nihonkokugojuku.com ※URLは公開時に確定）